

## 既存試料・情報を用いる研究についての情報公開

本院では、医学系研究に協力して下さる方々（以下研究対象者）の利益と安全を守り、安心して研究に参加していただくように心がけております。こちらに記載されている研究については、研究・診療等により収集・保存された既存試料・情報を用いる研究で、直接研究対象者からインフォームド・コンセントを取得することが困難であるため、情報公開をさせていただいております。

こちらの文書は研究対象者の皆様に、情報公開をするとともに、可能な限り研究参加を拒否する機会を保障する為のものになります。

なお、研究参加を拒否されても一切の不利益はないことを明記させていただきます。

研究課題
反転性毛包角化症における FGFR3 及び PIK3CA 遺伝子変異解析研究
本研究の実施体制
研究責任者：兵庫県立がんセンター 医長 小林杏奈
本研究の目的及び意義
反転性毛包角化症の病理組織学的特徴や由来疾患を明らかにする。
研究の方法
兵庫県立がんセンターと加古川医療センターで、1995年1月から2024年6月までに反転性毛包角化症と診断された患者さんを選びます。皮膚病変の詳しい組織学的な検査や、特定の遺伝子変異の有無、その後の経過を調査し、反転性毛包角化症の病理組織学的な特徴や由来となった疾患を調べます。得られた成果は国内外の学会や論文での発表を行います。
研究期間
倫理委員会承認後 ～ 令和 12 年 3 月 31 日
試料・情報の取得期間
1995 年 1 月 1 日から 2024 年 6 月 30 日
研究に利用する試料・情報
反転性毛包角化症の生検・手術例の代表的な組織標本 収集する情報（年齢、性別、病理学的所見、免疫染色結果、発症年月日、初診年月日、診断確定日、原発巣サイズ、撮影年月日を含めた肉眼画像所見） 収集した個人情報は個人情報管理者（病理診断科 小林杏奈）が管理を行い、収集したデータは容易にアクセスできないように病理診断科 PC にパスワードロックをかけて保管します。収集した個人情報は研究終了・中止後 5 年後に破棄します。
個人情報の取扱い
取得した個人情報についてはカルテより抽出した際に、対応表を作成するとともに氏名・名前 ID を削除し症例登録番号を新たに付けた状態で解析を行い、公表の際には個人が特定されないようにします。収集したデータは個人情報管理者が、容易にアクセスできないように病理診断科 PC にパスワードロックをかけて保管します。

研究成果に関する情報の開示・報告・閲覧の方法

当研究から得られたデータは、今後のより正確な病理診断手法の開発のために活用されることとなりますが、治療方針の変更や予後に関係することはなく、試料をご提供頂いた患者様に研究成果の開示やフィードバックを行うことはありません。

既に切除された腫瘍組織の診断に有用な染色法を検討するもので、資料をご提供下さった患者様の健康に重要な情報や、血縁者・子孫にとって重要な情報（遺伝情報など）は本研究では扱いません。

利益相反について

本研究は兵庫県立がんセンター病理診断科研究費を用いて行われます。

外部の機関・個人からの寄付・出資、そのほか申告すべき利益相反はありません。

本研究参加へのお断りの申し出について

試料、臨床情報の本研究への利用の拒否はいつでも自由にでき、それによる患者様への不利益は一切ございません。当研究への参加を希望されない方は解析対象より除外しますので、本研究に関する問い合わせ先までご連絡ください。

本研究に関する問い合わせ

小林 杏奈 兵庫県立がんセンター 病理診断科

〒673-8558 兵庫県明石市北王子町 13-70

TEL 078-929-1151

2025/08/12